

15 (13):27~30.

愛知県渥美半島

芦ヶ池にヒメビシ

中井 三従美

ヒメビシは全国各地の池沼やため池の浅水中に群生する浮葉性の一年草。分布的にはヒシやオニビシより極めて少ない。これまで、岐阜県南濃町No.39坊主池、笠松町No.44トンボ池、羽島市No.90木曾川右岸の沼、愛知県刈谷市No.50大池でヒメビシ漂着果実を採集した。その後、愛知県渥美町でオニバスの研究をされている伊藤三世氏の情報提供で、1989年8月5日、池No.52芦ヶ池を再び調査した。池の北側はハス群落(赤花)、南側はヒシ群落で池面が殆んど覆われていた。池を1周してヒシ属の漂着果実を調べ、北側一帯のハス群落で四刺性小形の漂着果実を7個拾った。果実の大きさ、なめらかさ、形状から明らかにヒメビシであった。この芦ヶ池のヒメビシは、背腹刺針の逆小刺針は認められない。

〇文献リスト<1989-(3)>

- 青山 勲. ホテイアオイを用いた水質浄化能と実用化への今後の課題. ホテイアオイ研Newsletter (15): 6-9.
- 荒巻 稔・土谷岳介・岩城英夫. 霞ヶ浦高浜入におけるコウホネの沈水葉の光合成特性. 日生態会誌 39: 189-193.
- 伊藤一幸. 水田雑草オモダカの生態と防除に関する研究. 雑草研究 34: 101-106.
- . 宮原益次. 水田多年生雑草オモダカ繁殖体の生存状態と出芽に関する生態学的研究 第4報 水田における塊茎の休眠覚醒時期. 同上 34: 154-162.
- . 同 第5報 塊茎からの発消と出芽に及ぼす要因. 同上 34: 299-307.
- 今西 競・沖 陽子・中川恭二郎. 沈水雑草クロモの繁殖器官の萌芽に関する予報. 農学研究 62: 49-61.
- 沖 陽子. 海外におけるホテイアオイの評価. ホテイアオイ研Newsletter (15): 13-15.
- . 今西 競・中川恭二郎. 沈水雑草オオカナダ

- モ、クロモ、コカナダモの生育環境及び外部形態の変異性に関する研究. 農学研究 62:31-48.
- 加藤藤重. 草加市のキタミソウの分布状況. 野草 55: 131-133.
- 喜納政修・屋良朝徳・照屋 洋・渡久地聡・永井一寛. 沖縄におけるホテイアオイによる窒素除去. 琉球大学工学部紀要 (37):23-29.
- 国井秀伸. 島根県平田市のため池の水質と水生植物の現況について. 島根野生研会報 No. 6:9-11.
- 米虫節夫・藤田藤樹夫・横山裕彰・山縣 敬. 淡水産植物コカナダモの微生物分解. 近畿大農学部紀要 22: 39-45.
- 芝山秀次郎. 最近における水田雑草防除の諸問題. 農業技術 44: 312-315.
- 千葉和夫・近内誠登. 多年生水田雑草コウキヤガラの防除法確立に関する基礎的研究 第4報 薬剤による防除について. 雑草研究 34: 146-153.
- 富久保男. 岡山県におけるホテイアオイの生態と防除に関する研究. 同上 34: 94-100.
- 外山雅寛. 北海道における植物分布の新知見(Ⅱ). 北方山草(8):42-55. [ヒンジモ、ナガレヒメタヌキモ、他の記録がある]
- . 北海道の食虫植物. 同上 (8):99-126.
- 猶原 順・石井 猛. ホテイアオイ中のペクチン含量. 日本食品工業学会誌 36: 583-586
- 中井三従美. 愛知県常滑市におけるため池の現況. ため池の自然(10):13-14.
- 根本清一・小倉 力. 湿生植物による小規模ため池の堤体漏水診断法. 農業技術 44:200-203.
- 野口信行. 岡山県におけるホテイアオイによる水質浄化について —行政の立場から—. ホテイアオイ研 Newsletter (15):2-4.
- 橋本卓三. 東広島市内ため池のガガブタ. 最近の変化. ため池の自然(10):15-16
- 浜島繁隆. 名古屋周辺のため池にみられる水草相の変貌(4) 濁池(豊明市)の水草相22年間の変化. ため池の自然(10):7-9.
- S.C.H.バレット(沖陽子訳). 猛威をふるうホテイアオイ. サイエンス 19(12):100-109.
- 藤目信行. 旧吉野川流域のホテイアオイ防除と対策について. ホテイアオイ研 Newsletter (15):4-6.
- 船越真樹. 木崎湖におけるコカナダモの衰退. 長野県植